

砂防えん堤の整備について

～JICA「道路維持管理コース」研修 現地案内～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

独立行政法人 国際協力機構 (JICA) が行っている「道路維持管理コース」研修の一環で、アジア、アフリカなど9ヶ国の土木関係者が、六甲砂防事務所を来訪されました。

砂防えん堤の役割について説明を行い、様々な形状の砂防えん堤を案内しました。

概要

日時:平成27年2月4日(水)

10:00～16:30

場所:六甲砂防事務所、長者えん堤など

主催:JICA 参加人数:21名



台風11号による山腹崩壊について説明

○砂防えん堤の整備について説明

昨年8月の台風11号通過直後の六甲山地の空撮映像を見ていただき、山腹崩壊の状況や、1つの溪流に複数整備した砂防えん堤により土砂をくい止めた事例を紹介しました。

その後、昭和13年7月の阪神大水害を受けて住吉川に整備した白鶴えん堤や神楽岩

えん堤を案内し、市街地への土砂の流出をくい止めるため、砂防えん堤や河川の整備をしていることを説明しました。

長者えん堤は、透過型を採用しており、平常時の細かい流出土砂は堆積させないことを説明しました。参加者からは、砂防えん堤に使用しているコ



神楽岩えん堤



白鶴えん堤



長者えん堤

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL: 078-851-0535



ンクリートの強度などについて、質問がありました。